

日本経済政策学会ニューズレター

No. 4

1990

目 次

◎会長あいさつ	1	◎本部事務局FAX番号変更のお知らせ	8
◎総会議事録	2	◎決算・予算	9
◎会員状況	3	◎全国大会・部会研究会のご案内	11
◎新入会員	6	◎日本学術会議シンポジウム開催のご案内	12

ごあいさつ

会長 柏崎 利之輔

昨年5月、青山学院大学での全国大会で会長の大役を仰せつかってから、早くも1年余りが経過いたしました。この間、去る5月の同志社大学での全国大会でとりあげた共通論題「経済体制の変容と政策課題」は、今ふりかえてみましても、まことに時宣にかなったものでありました。

この1年余りの間に、世界は米ソ冷戦体制の終焉の中で、目まぐるしい変化をとげてきました。とくに、ソ連・東欧諸国では、政治面での急激な変化を背景に、経済面での改革が模索されてきました。また、東西ドイツの統一が、大方の予想よりもはるかに早く、実現するにいたりました。これによって成立する欧州の新秩序を注意深く見守る必要があります。

ところで、今日、地球上の国々には、世界経済の多極化・多様化の中で、相互依存関係をますます強めております。したがって、近隣諸国間の紛争が、当該地域内の問題にとどまらず、多かれ少なかれ世界全体にかかわる問題になってきております。

人類はすべて宇宙船「地球号」に乗り合せているという観点からすると、諸国間の相互依存関係をふまえて国際協調をすすめることが、今後の重要課題であります。この意味で、明年度の大会の共通論題にとりあげられる地球環境問題は、正に「地球号」の安全運行にとって克服すべき問題であります。ひきつづき、会員各位のご支援・ご鞭撻をお願い申し上げます。

日本経済政策学会総会議事録

日時 平成2年5月26日(土)

場所 同志社大学至誠館

1. 総会議長選出

伊東正則副会長

2. 報告事項

(1) 本部会務報告

柏崎利之輔会長より以下の件について報告があった。

イ) 学会本部の早稲田大学への変更

ロ) 学会ニューズレターNo.3の発行

ハ) 学会会員状況

ニ) 日本学術会議へ学術研究団体の登録申請

ホ) 日本学会会議による国際会議代表派遣者(丹羽春喜理事)決定

(2) 各部会報告

各部会(関東-近江谷幸一、中部-梅下隆芳、関西-丸谷冷史、西日本-杉野元亮)から部会報告があった。

(3) 各委員会報告

① 組織委員会

吉田徳三郎委員長より、第50回大会を記念する事業に関連して、専門部会または委員会を設置することについて、関東部会の方で検討を始める旨の報告があり、これを了承した。

② 出版編集委員会

近江谷幸一委員長より、学会年報第38号が出来上がった旨の報告があった。

(4) その他

吉田徳三郎常務理事より、日本学術会議経済政策研究連絡委員会が主催する平成2年度のシンポジウムについて報告があり、同シンポジウムの共通のテーマの提案と報告者の選定については関東部会常務理事・幹事会でおこなうことを了承した。

3. 審議事項

(1) 新入会員承認の件

(2) 名誉会員推薦の件

会長より、現行の推薦基準にしたがい、組織委員会の答申を受けて、野田稔明治

大学教授を名誉会員に推薦したい旨提案があり、これを承認した。

(3) 理事欠員の補充の件

東洋大学より推薦された理事剣持通夫氏の後任の理事として神里公氏を、また名古屋大学より推薦された理事瀧沢菊太郎氏の後任の理事として真継隆氏を補充することについて、承認した。

(4) 日本経済学会連合評議員推薦の件

丸尾直美副会長と藤井隆常務理事を推薦することを承認した。

(5) 決算の件

まず上沼正明幹事より、平成元年度決算について説明があり、ついで外池正治監事より監査報告があり、これを承認した。

(6) 予算の件

まず上沼正明幹事より、平成2年度予算について説明があり、これを承認した。

(7) 年報編集の件

近江谷幸一常務理事より、年報第39号に次の3篇の書評を掲載する旨の提案があり、これを承認した。

山田 誠 『現代西ドイツの地域政策研究』(法律文化社)

高瀬 浄 『エコノミーとソシオロジー』(文真堂)

富田俊基 『国際国家の政治経済学』(東洋経済)

(8) 明年度大会の件

平成3年5月25日(土)と26日(日)に東洋大学で開催することを承認した。

なお、大会準備委員長には神里公理事、事務局長には小刈米清弘理事があたることが報告された。

以上

会員状況

(平成2年5月27日現在)

1. 会員数

	関東	中部	関西	西日本	海外	計
個人会員	561	142	340	98	1	1,142
団体会員	1	2	0	0	0	3
計	562	144	340	98	1	1,145

2. 異動会員

計 報

大 木 金次郎 杉 本 出 雲 柳 田 益 夫 渡 辺 睦

退 会 者

有 賀 裕 二 臼 井 英 之 江 副 邦 英 大 沢 博 小 川 福 次 郎
河 内 淳 郎 柴 田 裕 染 谷 孝 太 郎 田 村 剛 山 岡 喜 久 男

所 属 変 更 者 (新 所 属 変 更 機 関)

今 井 良 夫 (中 東 経 済 研 究 所) 中 久 保 邦 夫 (姫 路 獨 教 大 学)
高 瀬 净 (八 千 代 国 際 大 学) 小 林 昇 (立 教 大 学 名 誉 教 授)
毒 島 龍 一 (千 葉 短 期 大 学) 村 上 亨 (京 都 学 園 大 学)
山 本 正 (岡 崎 女 子 短 大) 岩 谷 禎 久 (佐 野 女 子 短 期 大 学)
冠 龍 華 (名 古 屋 学 院 大 学) 尾 上 久 雄 (滋 賀 大 学)
高 内 俊 一 (名 城 大 学 短 大) 久 米 収 (静 岡 学 園 短 大)
太 田 和 博 (慶 應 義 塾 大 学) 藤 本 保 太 (広 島 修 道 大 学)
熊 谷 尚 夫 (大 阪 大 学) 八 木 甫 (東 京 国 際 大 学)
後 藤 浩 (帝 京 技 術 科 学 大 学) 熨 斗 隆 文 (桜 美 林 大 学)
小 松 雅 雄 (麗 澤 大 学) 小 坂 弘 行 (慶 應 義 塾 大 学)
小 鷗 野 公 郎 (慶 應 義 塾 大 学) 小 林 大 造 (姫 路 獨 教 大 学)
西 田 稔 (関 西 学 院 大 学) 来 島 浩 (山 口 大 学)
丸 尾 直 美 (慶 應 義 塾 大 学) 相 原 光 (八 千 代 国 際 大 学)
吉 尾 博 和 (八 千 代 国 際 大 学) 池 田 浩 史 (東 京 国 際 大 学)
小 池 基 之 (慶 應 義 塾 大 学) 瀧 沢 菊 太 郎 (中 京 大 学)

平成2年度 新入会員名簿

氏名	所属機関	推薦者
青木 英美	九州共立大学	伊東 正 則 杉野 元 亮 藤野 志 朗 五井 一 雄 中村 長 哉 田中 友 幸 喜田 栄 次郎 知念 栄 祐 丸谷 冷 史 長尾 冷 哉 加藤 聡 寛 丸尾 直 美 山沢 直 平 松西 逸 弘 小西 正 雄 西田 唯 稔 加藤 寿 延 熊谷 彰 矩
赤澤 とし子	中央大学大学院	加藤 寿 延 植村 利 男 前川 恭 一 二村 重 博 伊東 晴 晴 小西 雄 雄 加野 寛 子 足立 文 彦 竹内 信 二 加藤 利 延 熊谷 利 男 五井 彰 矩 名村 一 雄 高尾 郎 質 佐々木 正 治 木 輝 雄
浅川 修 二	北海道栄養短大	
有本 正 雄	広島大学	
安藤 康 士	神戸大学大学院	
飯島 大 邦	慶応大学大学院	
池田 美智子	上智大学	
石原 敬 子	関西学院大学	
大沢 泉	八戸大学	
大沢 真知子	亜細亜大学	
太田 進 一	同志社大学	
小川 敏 明	新潟中央短大	
片山 泰 輔	三井情報開発(株) 総合研究所	
加藤 尚 史	一橋大学大学院	
熊倉 修	亜細亜大学	
栗林 世	中央大学	
小谷 崇	(財)政治経済研究所	
小森 健 久	宇都宮市役所	

氏名	所属機関
小倉 信次	千葉商科大学
櫻井 俊男	(株)桜井会計センター
坂口 公治	愛知学院大学大学院
杉江 雅彦	同志社大学
諏訪 貞夫	早稲田大学
鈴木 克彦	関西学院大学
関 秀夫	N T T 関東支社
高橋 真	河南高校
高嶺 南見夫	国士館大学
竹内 健蔵	長岡技術科学大学
田中 敬文	早稲田大学大学院
田部井 信芳	中央大学大学院
塚原 康博	社会保障研究所
鳥飼 行博	東海大学
中村 清	早稲田大学
名和 隆史	立教大学
原 勲	北星学園大学
原口 俊道	鹿児島経済大学
馬場 正弘	早稲田大学大学院
広田 俊郎	関西大学

推薦者
影山 偉一郎
笹本 弥太郎
伊東 正元
杉野 元邦
酒井 藤正
斎藤 東正
伊野 間俊
柏崎 利之輔
田中西 駒男
小西 田唯雄
林 紘一
五井 徹
小柴 一徹
瀬野 昭三
磯辺 浩隆
加藤 一寛
丸尾 直美
柏崎 利之輔
田中 谷男
熊谷 一雄
五野 理稔
佐野 洋彦
永山 泰利
柏崎 利之輔
和井 周
中大 清盛
望月 喜正
伊東 元利
杉崎 駒之輔
柏崎 幸次
田中 康秀

氏名	所属機関	推薦者
樋口清秀	明海大学	大石泰彦
深谷昌弘	成蹊大学	大西健夫
藤川哲史	参議院事務局	大加藤寛美
松田修	専修大学	黒川和雅
森木亮	白鷗女子短大	小松雅雄
森田雅憲	同志社大学	上沼正明
山崎良也	九州産業大学	原田博夫
山下東子	早稲田大学大学院	鶴田俊正
山城秀市	日本大学	今井英彦
山田節夫	専修大学	小林保美
渡部恒夫	鹿児島経済大学	福田巨博
		二村重輝
		種岡輝雄
		今泉博国
		田中駒男
		柏崎利之輔
		堀川士良
		吉田徳三郎
		正村公宏
		鶴田俊正
		伊東正則
		杉野元亮
〔団体会員〕		
郵政研究所	(所長大石泰彦)	大石泰彦
		藤井隆

本部事務局 FAX 番号変更のお知らせ

本部 〒169 東京都新宿区西早稲田1-6-1 早稲田大学内 (柏崎利之輔) 03-203-4141
振替口座 東京2-167201
銀行口座 第一勧業銀行早稲田支店 普通1525300
FAX 03-203-4141 内 4160 社会科学部事務所気付 上沼研究室宛
交換手 (平日9:00~19:00、土~15:00) にFAX内線への切換を指示願います。

関東部会 〒108 東京港区三田2-15-45 慶應義塾大学内 (加藤 寛) 03-453-4511
中部部会 〒464 名古屋市千種区不老町1 名古屋大学内 (藤井 隆) 052-781-5111
関西部会 〒657 神戸市灘区六甲台町 神戸大学内 (新野幸次郎) 078-881-1212
西日本部会 〒807 北九州八幡西区自由が丘 九州共立大学内 (伊東正則) 093-691-3331

日本経済政策学会平成元年度決算書

平成元年4月1日～2年3月31日 (単位:円)

取		入		支		出	
摘要	予算額 (元年)	決算額 (元年)	摘要	予算額 (元年)	決算額 (元年)	摘要	予算額 (元年)
63年度よりの繰越金 内訳 □ 年報回転基金 □ 予備費	3,508,521 内訳 □ 1,500,000 □ 2,008,521	3,508,521 内訳 □ 1,500,000 □ 2,008,521	大会費 (平成2年度) 部会費 内訳 □ 関東部会 □ 中部部会 □ 関西部会 □ 西日本部会	1,050,000 内訳 □ 100,000 □ 70,000 □ 100,000 □ 70,000	1,050,000 内訳 □ 100,000 □ 70,000 □ 100,000 □ 70,000		
会費 内訳 □ 団体 □ 個人	4,750,000 内訳 □ 90,000 □ 4,660,000	5,038,900 内訳 □ 90,000 □ 4,948,900	教育会費 内訳 □ 組織委員会 □ 国際交流委員会 □ 出版・編集委員会 □ 書評委員会 □ シェアリー制諸費	257,000 内訳 □ 50,000 □ 50,000 □ 157,000 □ 12,000 □ 145,000	257,000 内訳 □ 50,000 □ 50,000 □ 157,000 □ 12,000 □ 145,000		
出版研究助成金	400,000	390,000	年報刊行費 内訳 □ 勤草出版支払 □ 年報編集事務費 □ 年報研究費 □ 学術会議研究連絡費 □ 学会連合分担金	3,350,000 内訳 □ 3,200,000 □ 100,000 □ 50,000 □ 20,000 □ 30,000	3,350,000 内訳 □ 3,200,000 □ 100,000 □ 50,000 □ 20,000 □ 30,000		
取入利息	130,000	151,838	本部事務諸費 内訳 □ 事務諸費 □ 印刷費 □ 通信費 □ 会議費 名簿・選挙費用	1,220,000 内訳 □ 550,000 □ 300,000 □ 300,000 □ 70,000 □ 350,000	1,220,000 内訳 □ 550,000 □ 300,000 □ 300,000 □ 70,000 □ 350,000		
総計	8,788,521	9,089,259	小計	6,617,000	5,990,594		
			平成2年度への繰越金 内訳 □ 年報回転基金 □ 予備費	2,171,521 内訳 □ 1,500,000 □ 671,521	3,098,665 内訳 □ 1,500,000 □ 1,598,665		
総計	8,788,521	9,089,259	総計	8,788,521	9,089,259		

名簿・選挙費用積立金特別会計決算

平成2.3.31	350,000	次期繰越金	350,000
----------	---------	-------	---------

上記の通り相違ないことを確認いたしました。

平成2年5月7日

監事

高柳

暁

外池

正治

印

印

日本経済政策学会 平成2年度予算書

平成2年4月1日～3年3月31日

収入予算		支出予算	
元年度よりの繰越金	3,098,665	大会費(3年度)	1,050,000
内 年報回転基金	1,500,000	部会費	340,000
内 予備費	1,598,665	内 関東部会	100,000
		内 中部部会	70,000
		内 関西部会	100,000
		内 西日本部会	70,000
会 費	4,780,000	委員会費	200,000
内 団 体	120,000	内 組織委員会	50,000
内 〔4団体×30,000円〕		内 国際交流委員会	50,000
内 個 人	4,660,000	内 出版編集委員会	100,000
内 〔(1,144人+21人) × 0.8 × 5,000円〕		内 書評委員会	120,000
注※		内 レフェリー制諸費	88,000
		年報刊行費	3,000,000
出版研究助成金	390,000	内 勁草出版支払	2,850,000
		内 年報編集事務費	100,000
		内 年報研究費	50,000
		学術会議研究連絡費	20,000
		学会連合分担金	30,000
		本部事務諸費	1,120,000
		内 事務諸費	450,000
		内 印刷費	300,000
		内 通信費	300,000
		内 会議費	70,000
収入利息	140,000	名簿・選挙費用積立金	350,000
		小 計	6,110,000
		3年度への繰越金	2,298,665
		内 年報回転基金	1,500,000
		内 予備費	798,665
総 計	8,408,665	総 計	8,408,665

注※平成2年度入会予定数を含む

名簿・選挙費用積立金特別会計決算

平成元年度よりの繰越金	350,000	次期繰越金	700,000
平成3.3.31	350,000		

全国大会・部会研究会のご案内

第48回全国大会

- | | |
|----------|---------------------|
| 1. 日 時 | 平成3年5月25日（土）、26日（日） |
| 2. 会 場 | 東洋大学 |
| 3. 共通論題 | 「地球環境問題と経済政策」 |
| 4. 準備委員長 | 神里 公 理事（小刈米清弘事務局長） |

関東部会研究会

平成3年1月26日（土）午後1:30より。終了後常務理事・幹事会午後5:00より。

日本大学経済学部

中部地方大会

平成2年11月9日（金）・10日（土）

金沢大学

工場見学会（9日） 津田駒工業株式会社（金沢市）

研究発表会（10日） 金沢大学角間キャンパス

関西部会研究会

・秋の研究会

平成2年10月27日（土）13:30～17:00

大阪市立大学田中記念館3F

統一テーマ：「環境問題」

報告者：石光 亨氏、植田和弘氏

当番校：大阪市立大学

・春の研究会

平成3年3月または4月に予定

西日本部会例会

・秋の例会（研究報告会）

平成2年12月1日（土）

福岡ガーデンパレス

日本学術会議シンポジウム開催のご案内

開催日	平成2年11月30日(金)	9:30 予定
開催場所	日本学術会議会議場	東京都港区六本木7丁目22番34号
共通テーマ	「世界経済の構造調整」	
個別報告	報告者	学協会
「一極集中の是正と社会資本の整備」	山田浩之	日本交通学会
「世界経済の構造調整と国際的対応」	藤井 隆	計画行政学会
「海運業の構造変化と船員問題」	織田政夫	日本海運経済学会
「新世界経済体制の模索と日本の対外経済政策」	加藤寿延	日本経済政策学会
「ソ連東欧の激変と世界経済体制の構造調整」	大野喜久之輔	ソ連東欧学会
「日本農業は如何にあるべきか“展望と管見” ～市場経済化と国際競争力の保持への処方箋～」	河野博忠	日本地域学会

日本経済政策学会ニューズレター No. 4 (1990年10月)

編集発行 日本経済政策学会

〒169 東京都新宿区西早稲田1-6-1

早稲田大学内 日本経済政策学会

電話 (03) 203-4141 (内線6456)